

2019年5月27日

各 位

会 社 名 株式会社 鴨川グランドホテル
 代表者名 代表取締役社長 鈴木 健史
 (JASDAQ・コード9695)
 問 合 せ 先 取締役管理部長 四野宮 章
 (T E L 04-7094-5581)

(訂正・数値データ訂正)
 「2019年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」の一部訂正について

2019年5月14日付けで開示しました「2019年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」の記載内容に一部訂正がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、訂正箇所には下線を付して表示しております。

記

1. 訂正の理由

「2019年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」の記載内容に一部誤りがあることが判明いたしましたので、これを訂正するものであります。

2. 訂正箇所

(1) サマリー情報

1. 2019年3月期の業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

(3) キャッシュ・フローの状況

【訂正前】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	<u>△669</u>	<u>△1,729</u>	1,538	272
2018年3月期	317	△144	△224	1,133

【訂正後】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	<u>△676</u>	<u>△1,722</u>	1,538	272
2018年3月期	317	△144	△224	1,133

(2) 添付資料3ページ

1. 経営成績等の概況

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

【訂正前】

当事業年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度に比べ860百万円減少し、当事業年度末には、272百万円となりました。

当事業年度に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度において営業活動により使用した資金は669百万円（前年同期は317百万円の収入）となりました。これは主に、固定資産除却損405百万円があったものの、税引前当期純損失1,002百万円の非資金損益項目を計上したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度において投資活動により使用した資金は1,729百万円（前年同期に比べ1,584百万円の増加）となりました。これは主に、有形固定資産1,742百万円の取得による支出があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度において財務活動により得られた資金は1,538百万円（前年同期は224百万円の使用）となりました。これは主に、長期借入れ1,500百万円の収入があったことによるものであります。

【訂正後】

当事業年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度に比べ860百万円減少し、当事業年度末には、272百万円となりました。

当事業年度に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度において営業活動により使用した資金は676百万円（前年同期は317百万円の収入）となりました。これは主に、固定資産除却損405百万円があったものの、税引前当期純損失1,002百万円の非資金損益項目を計上したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度において投資活動により使用した資金は1,722百万円（前年同期に比べ1,577百万円の増加）となりました。これは主に、有形固定資産1,742百万円の取得による支出があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度において財務活動により得られた資金は1,538百万円（前年同期は224百万円の使用）となりました。これは主に、長期借入れ1,500百万円の収入があったことによるものであります。

(3) 添付資料13ページ

3. 財務諸表及び主な注記

(4) キャッシュ・フロー計算書

【訂正前】

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2017年 4月 1日 至 2018年 3月 31日)	当事業年度 (自 2018年 4月 1日 至 2019年 3月 31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	98,222	△1,002,213
減価償却費	248,605	192,404
休止固定資産減価償却費	—	65,796
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,562	594
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,774	△13,492
退職給付引当金の増減額(△は減少)	5,099	△6,460
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	9,429	△3,589
受取利息及び受取配当金	△2,160	△2,266
支払利息	75,252	93,189
固定資産売却損益(△は益)	△501	—
固定資産除却損	6,747	405,888
売上債権の増減額(△は増加)	△1,548	1,015
たな卸資産の増減額(△は増加)	2,325	△565
前払費用の増減額(△は増加)	10,004	△41,429
未収入金の増減額(△は増加)	1,264	△4,494
未収消費税等の増減額(△は増加)	—	△231,624
仕入債務の増減額(△は減少)	△6,703	10,879
未払金の増減額(△は減少)	△5,967	5,969
未払費用の増減額(△は減少)	△445	14,673
未払消費税等の増減額(△は減少)	7,589	△33,788
前受金の増減額(△は減少)	1,968	△2,010
預り金の増減額(△は減少)	1,192	4,499
預り保証金の増減額(△は減少)	△19,450	△10,550
その他の固定負債の増減額(△は減少)	—	△150
長期前払費用の増減額(△は増加)	△1,851	—
その他	△8,654	△3,494
小計	419,631	△561,220
利息及び配当金の受取額	1,825	1,912
利息の支払額	△73,689	△92,038
法人税等の支払額	△29,898	△18,077
営業活動によるキャッシュ・フロー	317,869	△669,423

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2017年 4月 1日 至 2018年 3月 31日)	当事業年度 (自 2018年 4月 1日 至 2019年 3月 31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△146,931	△1,742,526
固定資産の売却による収入	9,180	10,288
投資有価証券の取得による支出	△1,198	△1,198
投資有価証券の売却による収入	—	9,665
差入保証金の回収による収入	45	100
その他の投資に係る支出	△6,005	△6,055
投資活動によるキャッシュ・フロー	△144,911	△1,729,726
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△542,882	439,582
長期借入れによる収入	350,000	1,500,000
長期借入金の返済による支出	△17,168	△384,974
自己株式の取得による支出	△0	—
新株予約権の発行による収入	2,565	2,340
リース債務の返済による支出	△16,753	△18,483
財務活動によるキャッシュ・フロー	△224,237	1,538,465
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△51,279	△860,685
現金及び現金同等物の期首残高	1,184,668	1,133,388
現金及び現金同等物の期末残高	※1 1,133,388	※1 272,703

【訂正後】

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2017年 4月 1日 至 2018年 3月 31日)	当事業年度 (自 2018年 4月 1日 至 2019年 3月 31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	98,222	△1,002,213
減価償却費	248,605	192,404
休止固定資産減価償却費	—	65,796
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,562	594
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,774	△13,492
退職給付引当金の増減額(△は減少)	5,099	△6,460
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	9,429	△3,589
受取利息及び受取配当金	△2,160	△2,266
支払利息	75,252	93,189
固定資産売却損益(△は益)	△501	—
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△7,169
固定資産除却損	6,747	405,888
売上債権の増減額(△は増加)	△1,548	1,015
たな卸資産の増減額(△は増加)	2,325	△565
前払費用の増減額(△は増加)	10,004	△41,429
未収入金の増減額(△は増加)	1,264	△4,494
未収消費税等の増減額(△は増加)	—	△231,624
仕入債務の増減額(△は減少)	△6,703	10,879
未払金の増減額(△は減少)	△5,967	5,969
未払費用の増減額(△は減少)	△445	14,673
未払消費税等の増減額(△は減少)	7,589	△33,788
前受金の増減額(△は減少)	1,968	△2,010
預り金の増減額(△は減少)	1,192	4,499
預り保証金の増減額(△は減少)	△19,450	△10,550
その他の固定負債の増減額(△は減少)	—	△150
長期前払費用の増減額(△は増加)	△1,851	—
その他	△8,654	△3,494
小計	419,631	△568,390
利息及び配当金の受取額	1,825	1,912
利息の支払額	△73,689	△92,038
法人税等の支払額	△29,898	△18,077
営業活動によるキャッシュ・フロー	317,869	△676,593

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2017年 4月 1日 至 2018年 3月 31日)	当事業年度 (自 2018年 4月 1日 至 2019年 3月 31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△146,931	△1,742,526
固定資産の売却による収入	9,180	10,288
投資有価証券の取得による支出	△1,198	△1,198
投資有価証券の売却による収入	—	<u>16,835</u>
差入保証金の回収による収入	45	100
その他の投資に係る支出	△6,005	△6,055
投資活動によるキャッシュ・フロー	△144,911	<u>△1,722,556</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△542,882	439,582
長期借入れによる収入	350,000	1,500,000
長期借入金の返済による支出	△17,168	△384,974
自己株式の取得による支出	△0	—
新株予約権の発行による収入	2,565	2,340
リース債務の返済による支出	△16,753	△18,483
財務活動によるキャッシュ・フロー	△224,237	1,538,465
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△51,279	△860,685
現金及び現金同等物の期首残高	1,184,668	1,133,388
現金及び現金同等物の期末残高	※1 1,133,388	※1 272,703